

# HIDWR

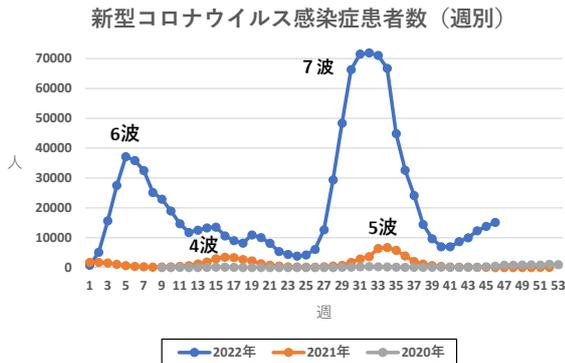
## 兵庫県感染症発生動向調査週報(速報) 2022年第46週(11月14日~11月20日)

兵庫県感染症情報センター(兵庫県立健康科学研究所)

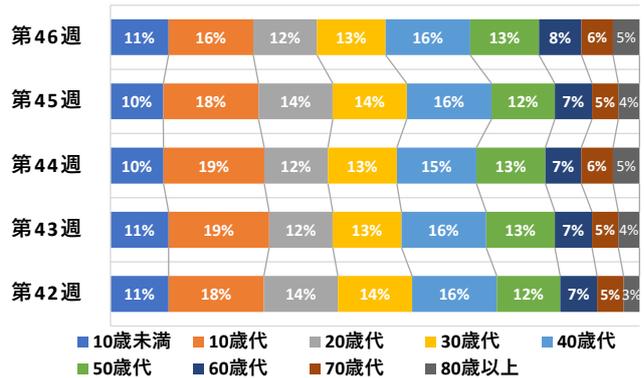
Hyogo Infectious Diseases Weekly Report

全国の情報は国立感染症研究所感染症疫学センターホームページにてご覧ください。 <http://www.nih.go.jp/niid/ja/from-idsc.html>

### 新型コロナウイルス感染症に関する情報



### 新型コロナウイルス新規感染者の年齢階級別割合



兵庫県内の新型コロナウイルス新規感染者数は今週 **15,142** 人(先週 **13,788** 人)で、対先週比 1.1 倍となり、増加傾向が続いています。

年齢別においては、10歳代及び40歳代が16%と最も多く、30歳代及び50歳代が13%、20歳代が12%となっており、30歳代以下の若い世代の占める割合が52%と、依然高い割合を占めています。

今後、感染者数が更に増加していく可能性があり、またインフルエンザとの同時流行も懸念されています。感染症の拡大を防ぐため、今後も引き続き基本的な感染症対策や積極的なワクチン接種をお願いします。

※9月26日(月)から全国一律で全数届出の見直しが行われたため、集計方法が変更になりました。(健康フォローアップセンター等からの報告数を含めています。)

### 定点把握感染症(指定された医療機関から報告を求める感染症です)

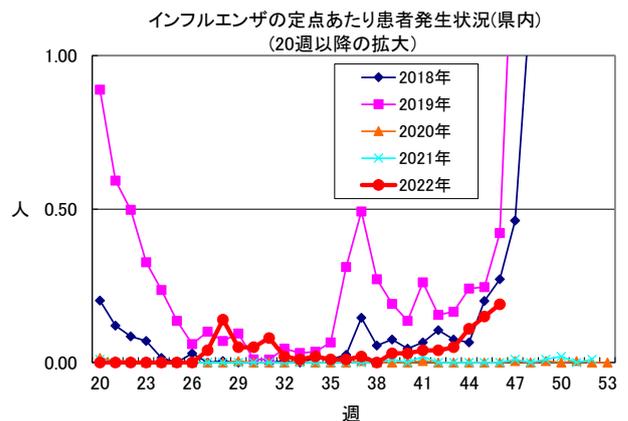
#### インフルエンザ

定点あたり患者数は、今週 **0.19** 人(先週 0.15 人)と増加しました。地域的には、尼崎市、伊丹保健所管内、赤穂保健所管内で、定点あたり患者数が0.4人以上となっています。今週の患者37人の年齢分布では15~19歳10人、10~14歳5人の順で多くなっています。

学校等の臨時休業は、今週はありませんでした。

当研究所では今シーズン、県内の患者から **AH3 亜型(A香港型)** 2件のインフルエンザウイルスを検出しています。

インフルエンザの予防には、ワクチン接種、手洗いが有効です。また、感染が疑われる場合は、マスクの着用、咳エチケット、早めの受診が重要です。



## 定点あたり患者数の上位10位の疾病

	疾病名	定点あたり患者数		増減		疾病名	定点あたり患者数		増減
		今週	先週				今週	先週	
1位	感染性胃腸炎	3.56	3.21	+0.35	6位	インフルエンザ	0.19	0.15	+0.04
2位	手足口病	0.95	1.02	-0.07	7位	突発性発しん	0.17	0.28	-0.11
3位	RSウイルス感染症	0.47	0.45	+0.02	8位	水痘	0.13	0.11	+0.02
4位	A群溶血性連鎖球菌咽頭炎	0.29	0.24	+0.05	9位	流行性角結膜炎	0.11	0.26	-0.15
5位	ヘルパンギーナ	0.25	0.18	+0.07	10位	流行性耳下腺炎	0.06	0.02	+0.04

## 全数把握感染症（すべての医療機関から報告を求める感染症です）

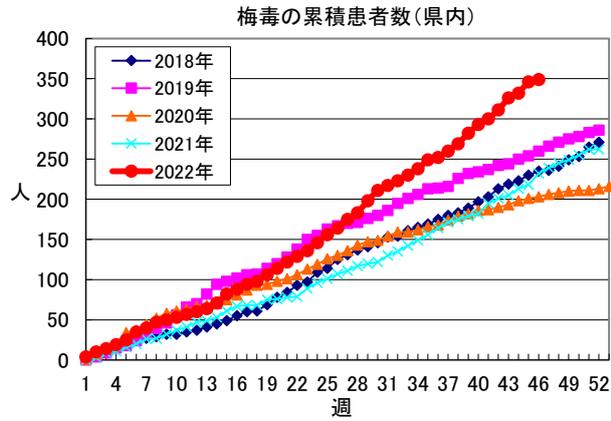
1類感染症	報告はありません。
2類感染症	<b>結核 10人</b> （保健所：神戸市6人、明石市1人、加古川管内1人、丹波管内1人、洲本管内1人）
3類感染症	報告はありません。
4類感染症	<b>つつが虫病 1人</b> （伊丹保健所管内；女性60歳代；感染地域：兵庫県；感染経路：動物・蚊・昆虫等からの感染） <b>レジオネラ症 1人</b> （加古川保健所管内；肺炎型；男性60歳代；感染地域：兵庫県；感染経路：水系感染）
5類感染症	<b>カルバペネム耐性腸内細菌感染症 2人</b> （①尼崎市；女性60歳代； <i>Enterobacter cloacae</i> complex；感染地域：兵庫県；感染経路：以前からの保菌、②芦屋保健所管内；女性80歳代； <i>Escherichia coli</i> ；感染地域：兵庫県；感染経路：以前からの保菌） <b>侵襲性インフルエンザ菌感染症 1人</b> （尼崎市；女性40歳代；感染地域：兵庫県；感染経路：飛沫・飛沫核感染；ワクチン接種歴：無） <b>侵襲性肺炎球菌感染症 2人</b> （①神戸市；女性70歳代；感染地域：国内；感染経路：不明；ワクチン接種歴：無、②神戸市；男性90歳代；感染地域：兵庫県；感染経路：不明；ワクチン接種歴：不明） <b>水痘（入院例） 1人</b> （尼崎市；臨床診断例；女性10歳代；感染地域：国内；感染経路：飛沫・飛沫核感染；ワクチン接種歴：2回有） <b>梅毒 3人</b> （①神戸市；早期顕症梅毒I期；男性50歳代；感染地域：兵庫県；感染経路：異性間性的接触、②尼崎市；早期顕症梅毒I期；男性30歳代；感染地域：兵庫県；感染経路：異性間性的接触、③宝塚保健所管内；早期顕症梅毒I期；男性30歳代；感染地域：兵庫県；感染経路：異性間性的接触）
2022年第45週までに診断されたものの報告遅れ	<b>結核 1人</b> <b>ウイルス性肝炎 1人</b> <b>梅毒 7人</b>

## 検査情報（兵庫県立健康科学研究所）

・つつが虫病患者1人（女性60歳代、血液及び痲疲11/16採取）からつつが虫病リケッチアの遺伝子を検出しました。

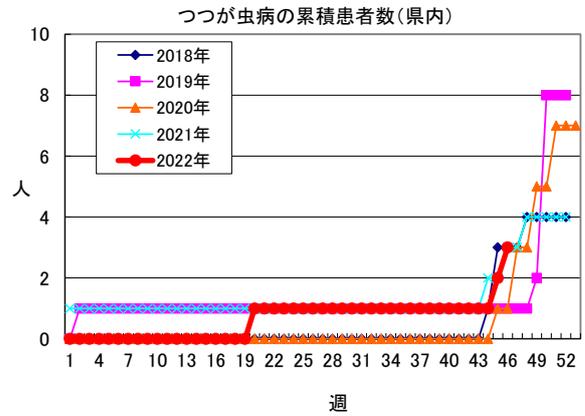
## 目で見える動向（県内）

## 梅毒



今週 **3** 人の報告があり、今年の累計患者数は **349** 人になりました。過去 **5** 年間の同時期の累積患者数が最も多くなっています。

## つつが虫



今週 **1** 人の報告があり、今年の累計患者数は **3** 人になりました。

この週報はホームページ ([https://web.pref.hyogo.lg.jp/iphs01/kansensho\\_jyoho/infectdis.html](https://web.pref.hyogo.lg.jp/iphs01/kansensho_jyoho/infectdis.html)) にも掲載しています。

4月1日からHPが新しくなりました。旧HPは閲覧出来なくなりましたのでご注意ください。

また <http://www.nih.go.jp/niid/ja/from-idsc.html> から国立感染症研究所感染症疫学センターの週報（IDWR）がダウンロードできます。